

2024年3月7日

各位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 北原 睦朗



ダイドウ ミモザ チャレンジ
“Daido Mimosa Challenge” スタート！
～ 中小企業に関わる女性への感謝の輪を広げよう ～

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：北原 睦朗）は、1975年に国際連合によって提唱された国際女性デー（3月8日）※にあわせ、“Daido Mimosa Challenge（ダイドウ・ミモザ・チャレンジ）”の活動を開始したことをお知らせします。

※世界中の女性が、社会参加や労働差別の撤廃などを求めて行動を起こす日として、1975年3月8日に国際連合で提唱され、1977年の国連総会で決定。2024年のテーマは、「女性に投資を。さらに進展させよう。」

本活動は、「想う心とつながる力で 中小企業とともに 未来を創る」という大同生命のミッションに基づき、「中小企業に関わる女性への感謝の輪を広げ、一人ひとりの活躍を応援すること、すべての人が健康でいきいきと輝き続ける未来創りへの貢献」を目指すものです。

本年3月より、大同生命サーベイ（中小企業経営者へのアンケート調査）を通じて「健康でいきいきと輝き続けるための課題や取組みアイデア」を調査するとともに、中小企業に関わる女性への感謝の気持ちを伝える活動を開始し、ともにチャレンジしていただけるメンバーを広げていきます。

活動名称の“Daido Mimosa Challenge”は、国際女性デーのシンボルである「ミモザ（花言葉：感謝）」と当社創業者の一人である広岡浅子（次ページ参照）から受け継いだ「挑戦のDNA」にちなんで、ネーミングしました。

当社は、こうした取組みを通じてサステナブルな社会の実現を目指してまいります。

大同生命の想い

- ✓ 大同生命の強みである「中小企業とのつながり」を活かし、中小企業に関わる女性（経営者・従業員・ご家族）に感謝を伝え、その輪を広げ、それぞれの分野・領域での活躍を応援したい！
- ✓ 本取組みを通じて、中小企業に関わるすべての人が健康でいきいきと働き続けられる未来、活力ある未来に貢献したい！

（次ページへ続く）

【お問合せ先】 広報課 (kouhou@daido-life.co.jp)

1. 国際女性デー（3月8日）



「国際女性デー」（3月8日）は、女性の権利を守り、ジェンダー平等を実現するため、国際婦人年である1975年3月8日に国際連合で提唱され、1977年の国連総会で決定されました。

女性の勇気と決断を称える記念日とされ、2024年のテーマは、「女性に投資を。さらに進展させよう。」

海外では「ミモザの日」とも呼ばれ、黄色いミモザの花がシンボルとして親しまれています。

2. 九転十起生 “きゅうてんじゅうつきせい 広岡 浅子ひろおか あさこ”

大同生命創業者の一人、広岡浅子。浅子は、近代日本における女性実業家のさきがけとして、七転び八起きを超える「九転十起」の精神で、大坂の豪商・加島屋（かじまや）の立て直しに奔走し、炭鉱・銀行・生命保険と多くの事業を手掛けるとともに、日本女子大学（現在の日本女子大学）の設立にも尽力しました。

そうした浅子の精神ともいえる「挑戦のDNA」は、いまでも大同生命にしっかりと受け継がれています。

なお、広岡浅子は2015年度後期連続テレビ小説「あさが来た」（NHK）のヒロインのモデルとなりました。



広岡浅子
(1849～1919)

以 上